

笑顔で対話

令和4年5月

羽島市教育委員会 教育政策課

教育委員会だよりの発行にあたって

「まちづくりは人づくり、人づくりは学びづくり」と言われるように、新しい時代の羽島市を支える人材育成を教育が担うという考えのもと、子供たち一人一人に心豊かな学びを育むことを大切にして教育行政を進めているところでございます。

こうした行政の取組みとあわせ、これまで同様、市民の皆様にご理解やご支援をいただくとともに、羽島市教育委員会を身近な存在と感じていただけるように、このたび、情報発信の広報誌として教育委員会だより「笑顔で対話」を発刊することとしました。ご一読いただき、行政や学校の取組みに一層の関心をお寄せいただければ幸いです。

教育長 森 嘉長

教育委員会とは？

- ・教育委員会は、都道府県や市町村などの地方公共団体に設置される合議制（羽島市の場合は教育長及び4人の委員による）の執行機関です。
- ・地域の幼児教育、学校教育等に関する事務を行います。
- ・教育に関する会議（毎月）を開催し、協議・決定を行います。
- ・定期的に学校を視察するとともに学校行事、市の行事に参加します。

令和4年度より「教育政策課」と「学校教育課」の二課体制で教育行政を進めます。
「生涯学習課」「スポーツ推進課」は、市長部局市民協働部へ移管しました。

令和4年度
教育委員会
メンバー

教育委員会スローガン

『笑顔で対話 心豊かに学び合う羽島の教育』

教育政策課の主な取組み

- ・市立学校の教育体制の在り方について検討します。
- ・学校の適正規模・学校施設など、将来の羽島市の学校像を市民とともに考えていきます。

学校教育課の主な取組み

- ・いじめの防止・早期対応の強化と教育相談体制の充実を図ります。
- ・はしま GIGA スクール構想の推進を図ります。



教育長	森	嘉長
教育委員	黒田	淳
教育委員	今枝	甫
教育委員	春日	民奈
教育委員	今井田	裕子

令和4年度の取組み

幼児教育

幼児教育の充実

令和4年度より、学校教育課内に幼児教育係を新設しました。幼児期における教育の充実や、幼児期から小学校及び義務教育学校への円滑な接続が行われるようにしていきます。羽島市内の幼稚園、保育園、認定こども園と小学校及び義務教育学校がそれぞれの特色を生かしながら、お互いに連携して子供たちを育てる枠組みづくりを進めます。

特別支援教育

早期からの切れ目ない支援のために

早期から児童生徒を支援するために、保健、福祉、医療等関係機関や専門家と連携し、「わかたけ教育相談会」や「羽島市教育支援委員会」等の体制づくりを推進しています。

教職員の指導力向上を目指し、「特別支援教育教員育成プロジェクト」として、各学校の特別支援教育コーディネーターを中心に年4回特別支援教育の研修を実施します。

ICT教育

ICT環境の整備・充実

ICT環境を整備し、児童生徒の学習保障を進め、個別最適な学びと協働的な学びを実現していきます。

令和4年度は、全ての学校に授業支援アプリ及びオンライン会議システムを本格導入しました。主体的・対話的で深い学びの実現や学校と家庭で情報の送受信を行うオンライン学習のツールとして活用していきます。

学校保健

体力づくりと With コロナ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を継続するとともに、体力向上の取組みを推進します。

感染症対策の意味や方法等を児童生徒に指導し対策の徹底を図るとともに、「チャレンジスポーツ in ぎふ」への積極的な参加や、体力テストの結果に基づいた体力づくりを計画し、体力の向上を目指していきます。

不二竹鼻町屋ギャラリー一覧会開催予定

こども向けイベント

- ワク☆ドキ こどもびじゅつかん3 (仮)
7月23日(土)～8月5日(金)

企画展

- 浮世絵の旅情と刀剣の輝き－桑名市博物館所蔵品展
9月3日(土)～10月16日(日)

企画展

- 画家 坂倉新平の軌跡－羽島、パリ、二宮
令和5年1月14日(土)～3月5日(日)



羽島市教育委員会 〒501-6292 羽島市竹鼻町55番地
TEL (058) 393-4611 FAX (058) 391-0906
Email : kyoiku@city.hashima.lg.jp